

1 会議の概要

- (1) 名称：持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議
- (2) 主催：国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）、日本政府
- (3) 開催期間：平成26（2014）年11月10日～12日 閣僚級会合、全体会合など
11月13日 フォローアップ会合

- (4) 会場：名古屋国際会議場



- (5) 参加規模：国内外の閣僚、政府関係者など約1,000人を含む数千人規模の参加を想定（2014年1月現在、ユネスコ加盟国は195カ国。）
- (6) 内容：「国連ESDの10年（2005年～2014年）」の活動を振り返るとともに、2014年以降の方策を議論する。

2 地元としての開催意義について

本県には、平成17（2005）年の愛知万博、平成22（2010）年の生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）の開催を通じて、「持続可能な社会」の大切さに対する県民の高い意識が根付いている。世界会議の開催を契機に、この意識をさらに高め、未来を支える人づくりを通じて、「環境首都あいち」の実現につなげていく。

併せて、万博やCOP10で培った地域の力を結集して世界会議を成功に導くとともに、当地の持続可能な社会づくりに向けた取組を内外に広く発信し、多くの人々や企業を本県に引き付けることで、本県のさらなる飛躍・発展につなげていく。

3 地元の取組

世界会議の成功に寄与し、未来を支える人づくりを進めることで「持続可能な社会づくり」に貢献していくため、「会議支援」、「あいち・なごやの魅力発信」、「ESDの普及啓発」、「ESDの取組促進」の4本柱で、世界会議の支援を推進する。

(1) 会議支援

主催者と連携しながら、世界会議が安全・安心で、円滑かつ快適に行われるよう、関係機関などとの連携・協力のもと支援を行う。

- ア 安全・安心の確保（警備協力、救急対応 等）
- イ 円滑な会議運営（宿泊支援 等）
- ウ 快適なサービスの提供（輸送支援、交通案内 等）

(2) あいち・なごやの魅力発信

会議を契機として、地域の多様な魅力を世界の人々に体感していただくとともに、国内外に向けて積極的に発信する。

- ア おもてなし（公式歓迎行事、歓迎装飾、ボランティア、エクスカーション 等）
- イ 地元情報の提供（地元ガイドブックの配布 等）

(3) ESDの普及啓発

キャッチフレーズやロゴマークを活用した普及啓発、イベントの開催などにより、ESDに対する理解の浸透と、開催機運の醸成を図る。（開催半年前イベントの開催（5月頃）、展示会への出展などによる開催機運の盛り上げ 等）

(4) ESDの取組促進

会議を契機として、NPO、教育関係者、企業、行政など、地域の多様な主体と連携しながら、持続可能な社会づくりに向けた取組をさらに進める。

4 世界会議の成功に向けた取組

(1) 支援実行委員会の取組

ア ESDあいち・なごやパートナーシップ事業
世界会議のPRやESDの普及促進により会議を盛り上げる事業・イベントをパートナーシップ事業として認定し、多様な主体によるESDの取組を促す。

(平成26年1月31日現在 287件)



(環境ボランティアサークル亀の子隊の
きれいな海を守る心を広げるための事業)

イ あいち・なごやのESD交流・発信の場

世界会議の開催に併せ、様々な分野で活動する団体が集い、交流し、発信する場を設ける。(併催イベントの開催(11月、栄地区・白鳥地区))

ウ 子ども会議

県内の子どもたちが中心となり、持続可能な社会づくりについて学び、話し合い、その結果を発信する「子ども会議」を開催する。



(ESD子どもフォーラムの開催(平成25年12月))

(2) 愛知県の取組

ア PRの推進

本年をESDイヤーと位置づけ、多くの県民にESD及びESDユネスコ世界会議について理解を促し、世界会議の開催地元として開催機運を盛り上げるためのPR隊を組織し、県内全域でPR活動を実施する。

イ 市町村におけるESDの取組促進

地域づくりの中核的な担い手である市町村におけるESDの取組を促進する。(市町村ESDシンポジウムの開催 等)

ウ 愛知県環境学習等行動計画の取組推進

本行動計画に基づき、「社会における環境学習の推進」、「学校等における環境教育の推進」、「連携・協働の強化」を展開し、環境面でのESDを推進する。

エ ユネスコスクールの加盟促進

ESDの推進拠点であるユネスコスクールの加盟促進を通じてESDの取組内容の充実を図る。

< 加盟校数の推移 >

2校(開催決定時) → 54校+申請中37校(平成26年1月31日現在)

5 ESDユネスコ世界会議に向けたスケジュール

区分	平成26(2014)年度										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月			
会議支援	ユネスコ、日本政府、関係機関等との連絡・調整										ESDユネスコ世界会議の開催
	体制構築・実施準備 (警備協力、救急対応、宿泊支援、輸送支援等)										
あいち・なごやの魅力発信	関係機関との連絡調整・実施準備 (歓迎行事、歓迎装飾、ボランティア、エクスカージョン等)										おもてなし 地元情報の提供
	<ESDイヤー(2014年1月~11月)>										
普及啓発 取組促進	PR隊による県内全域でのPR										併催イベントの開催 (栄地区・白鳥地区)
	庁内連携、市町村連携等によるPRの推進										
	パートナーシップ事業による多様な主体との連携 (県、市町村、学校、大学、NPO、企業等)										
	◆開催半年前イベント(5月頃) ◆市町村ESDシンポジウム(8月頃)										
子ども会議	展示会への出展などによる開催機運の盛り上げ										子ども会議 (エクスカージョン、グループ討議、提言発表)
	子ども会議開催に向けた準備										